

# いぶすき検定 第3回上級試験

(平成28年8月7日実施)

## 解答

部分的な誤字・脱字については、一つにつきマイナス1点としてあります。

### 1. 指宿の歴史

|           |
|-----------|
| 〔1〕 島津氏   |
| 〔2〕 山川郷   |
| 〔3〕 今和泉郷  |
| 〔4〕 黒岩藤一郎 |
| 〔5〕 決湖碑   |

### 2. 指宿の文化

|                      |
|----------------------|
| 〔1〕 正龍寺 若しくは 梅月禅寺    |
| 〔2〕 利永琉球傘踊 若しくは 上り口説 |
| 〔3〕 トツノモツイ           |
| 〔4〕 湊太左衛門            |
| 〔5〕 斎藤茂吉             |

### 3. 指宿の自然

激しい噴火活動で生まれた神秘の湖 池田湖

〔回答例〕

池田カルデラの噴火では、まず5700年前に①池崎火山灰が噴出して指宿全体を埋め尽くした。次に②黒色の尾下スコリアと③湖面西側から白色の軽石が噴き出した。

その後、④池田火砕流が噴出し、山川の伏目海岸では地下を含めて約100m堆積した。この噴火で地下が空洞になり、陥没してカルデラが形成された。

噴火はまだ続いた。⑤今度は湖の中央付近から火山灰が噴出。湖岸付近の堆積は10m以上にもなった。

⑥最後の噴火は、湖の南側（約4300年前）。マグマ（溶岩）が噴出して鍋島岳が形成され、最初の噴火からおよそ1400年後にようやく火山活動は終息した。

池田湖は今でも活火山。湖の底には直径1km、高さ160mの湖底火山が静かに眠っている。

### 4. 指宿の産業・経済①

指宿の海上交通

〔回答例〕

山川一鹿児島を結ぶ**鹿児島湾内航路**が、明治33年から昭和30年代前半まであり、**木造船**や**汽船**が運行されていた。

**山川一根占航路**のフェリー開設は、昭和43年である。

現在、“海の国道”をつないでいるのは「**フェリーなんきゅう**」だ。長さ34m、幅8.6m、重さ136t、旅客95人、普通乗用車のみなら18台が運搬可能な新造船が、1日4往復、片道約50分で運行中である。

また、指宿と**種子島・屋久島**の間は、一度に260名乗船できる超高速の水中翼船「**トッピー&ロケット**」で結ばれている。所要時間は1時間15分である。

### 5. 指宿の産業・経済②

利右衛門が伝えた唐イモ（サツマイモ）

〔回答例〕

江戸時代の**宝永2年（1705年）**、南方航路の船員であった前田利右衛門が、琉球から種イモを持ち帰った。まず彼は自分でサツマイモを栽培、繁殖させたのち、栽培法を一軒一軒教え、その普及に努めたとされる。

大隅半島の串良町細山田や、鹿児島市吉野町にも**利右衛門の頌徳碑**はあって、彼の功績を物語っている。

サツマイモが藩内全域に広まったことで、享保の大飢饉以後薩摩では餓死者はほとんど出なかった。

これを知った**第8代将軍徳川吉宗**は、サツマイモの栽培を関東中に広めようと決意、**青木昆陽**をその任に抜擢した。その後、唐いもは全国の救荒作物として、天明・天保の大飢饉において多くの人々の命を救った。